



八代型

小中一貫・連携教育

完全導入

平成 23 年度からモデル校指定事業により準備を進めてきた八代型小中一貫・連携教育を、平成 27 年 4 月から全中学校区で完全導入します。

学校教育課 ☎33-6847

平成25～26年度

- ・ 第三中学校区
- ・ 第七中学校区
- ・ 鏡中学校区

計 11 校

第3期 モデル校

平成 24～25 年度

- ・ 第一中学校区
- ・ 第二中学校区
- ・ 第四中学校区
- ・ 第六中学校区
- ・ 千丁中学校区

計 13 校

第2期 モデル校

平成 23～24 年度

- ・ 第五中学校区
- ・ 第八中学校区
- ・ 日奈久中学校区
- ・ 二見中学校区
- ・ 坂本中学校区
- ・ 東陽中学校区
- ・ 泉中学校区

計 16 校

第1期 モデル校

子どもたちの「生きる力」を育むため、小中学校が義務教育9年間を見通した目標（目指す子ども像など）や指導内容、指導方法などを共有し、中学校区の実態に応じて相互に連携・交流し合いながら、子どもたちの育ちと学びの連続性を図る教育活動です。



八代型小中一貫・連携教育とは

子どもたちの変化や先生たちの声

【子どもたち】

「中学生になるのが楽しみ」と答える6年生の割合が年々増えてきています。

「学校生活が楽しい」と答える中学1年生の割合が、6年生を上回り増えてきています。

H25.11月実施
小中一貫・連携教育意識調査

【先生たち】

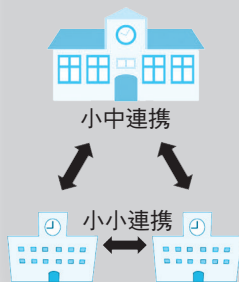
小小連携で交流した子どもたちが、中学校に上がってくるので仲良くなるのが早いです。

9年間を見通して、小中学校が連携を深めると、「子どもたちが育つ」ことが実感できました。

H26.5月実施
小小連携コーディネーター研修会

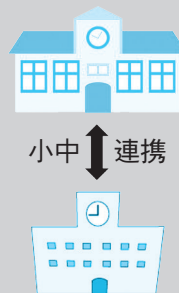
校区型

小中学校が近接していない
または小学校が複数



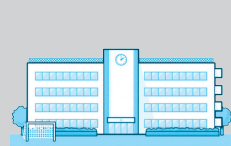
隣接型

小中学校が近接



一体型

小中学校が施設一体



※4月に施設一体型
小中一貫校 泉小中学校開校



どっしり形態があるの

地域とつなぐ取り組み

- ・ 情報発信（連携だより、学校だより、啓発リーフレット）
- ・ PTA活動との連携
- ・ 学校応援団の募集



子どもをつなぐ取り組み

- ・ 小中合同行事
- ・ 小学校高学年による中学校体験活動
- ・ 児童会、生徒会の交流活動
- ・ 小学校同士の連携（小小連携）



先生をつなぐ取り組み

- ・ 小中合同研修会
- ・ 相互授業参観
- ・ 相互乗り入れ授業
- ・ 小中連携カリキュラム作成
- ・ 各種教育システム作成



つなぐ取り組みを
実施しています